

(牧師室より)

〔 排出量ゼロ宣言 〕

私は秋田県出身ではないですが秋田に14年居た関係で秋田が第2の故郷のように感じます。その「雪深い秋田」より菅義偉氏の総理誕生で頑張っほしく思います。果して国会における所信表明演説で「温室効果ガスの排出量を2050年までにゼロ」とする宣言がなされました。これまでの政府目標は80%削減でしたので評価できます。そこには梶山弘志経済産業相と小泉進次郎環境相の積極的な進言があったと言われていす。すでに世界で120カ国が「ゼロ」宣言で内主要7カ国(G7)で残っていたのは日米だけということのようなので日本が今回手をあげたのは世界の潮流に沿ったものと言えます。なんとしても地球の温暖化を防がなければなりませんね。この夏の猛暑が思われす。昨年台風19号等も思い起こされす。集中豪雨による被害も多発していす。いかに対処するのす。太陽光や風力といった自然エネルギーの活用、蓄電地の開発等が考えられていす。原発には頼らない方向で行ってほしいものす。神の造られた地球をクリーンに保たなければなりません。人間の、国のエゴで汚してはなりません。菅氏、梶山氏、小泉氏らにはこの大目標に向って力を尽してほしく思ひす。また目下の日本学術会議問題については広い心をもって、どうすることが真に国益にかなうことになるのすかの視点に立って対応してほしいものす。